

「西成 WAN」実行委員会との万博共創チャレンジ取り組みのお知らせ

エイチ・ツー・オー リテイリンググループの株式会社エイチ・ツー・オー商業開発(大阪市西成区)は、この度、地域社会貢献活動の一環として、万博共創チャレンジに登録されております「西成 Wall Art Nippon」(以下「西成 WAN」)：総合プロデューサー SHINGO★西成(ラッパー)、実行委員長 松村嘉久(阪南大学国際観光学部長) 実行委員会と協働し、創業の地でもあり、本社の近くにあるサンスーク商店街の当社所有の空き店舗跡の駐車場壁面にアート作品を描き、サンスーク商店街や大阪メトロ花園町駅周辺の賑わい創出、地域活性化に取り組みます。

西成 WAN では、大阪市西成区を中心として、心無い落書きだらけの壁や殺風景な壁に、プロのアーティストと地元の子どもたちが協働して、ウォールアートを描いてきました。アートを描くことで、外からこの街へ来る人が増えて賑わいが創出され、そうした人たちの目で地域に安全や安心がもたらされ、アート作成に参加した子どもたちに自分たちの街への愛着を高めてもらうことを目指しています。またこの活動を通じて、ウォールアートやストリートアートの日本におけるステイタスを高め、アーティストたちが活躍できる場を西成発で日本全国へと広げていきたいとも願っています。

今回は、「今池こどもの家」の子どもたちと阪南大学の学生のみなさん、この活動に賛同していただいた世界的有名アーティスト Titifreak 氏(ブラジル)がボランティアで、西成区役所後援の下、当社従業員も参加してアートを作成いたします。

今後もショッピングセンターの地元の皆様と連携をしながら、地域になくってはならない企業、ショッピングセンターを目指し取り組みを進めてまいります。

【実施日程ほか】

6月26日(月)～27日(火) 10時～夕刻(作業状況による) サンスーク商店街(西成区花園南)内当社駐車場にて

【西成 WAN 実行委員会 大阪万博チャレンジ共創メンバー】

SHINGO★西成(ラッパー)、松村嘉久(阪南大学国際観光学部長)、柳洋輔(Calmaart 代表)、大杉義信(Red Bull JAPAN)、CASPER・VERYONE ほか西成 WAN 協賛アーティスト、今池こどもの家ほか地域の子どもたち、阪南大学国際観光学部の学生の皆様、阪堺電車、エイチ・ツー・オー商業開発、ミナミまち育てネットワーク、新今宮駅周辺観光まちづくり推進協議会

(大阪万博共創チャレンジサイト掲載順)

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社エイチ・ツー・オー商業開発 経営企画室 TEL:06-6657-3325